

# 審判講習会 2017年

フォーラムエイト

2017/02/26

# ルール変更の概要

1. 2015/3/31発表の  
ISSFルール解説の採用
2. 様式の統一化  
(他競技、他種目、他ラウンド)
3. 最新技術への対応  
(環境、放送、電子装置、銃など)

1. 審査 (Classification) →  
R T S (Results, Timing  
and Scoring)  
(成績、計時、採点)
2. 世界記録/本選記録  
ファイナルのある種目は  
ファイナルの記録が世界  
記録となる。GTR 6.14.9

3. 紙標的ルール → 付則へ

4. ペーパーレス

(サステイナブル)競技会  
ネット環境が整っていれば、通知、  
射座割、速報、成績などを紙に印刷  
して配布しなくてよい

GTR 6.6.5 b

## 5. 失格

失格した選手はその種目のすべての成績が削除される GTR 6.12.6.2 c

失格した選手の属するチームの成績はつけられない GTR 6.12.6.2 e

## 6. 非スポーツマン行為

アンチドーピングルール違反、安全に関する深刻な違反、他人に対する暴力行為により失格となった選手はその大会のすべての参加種目の成績が削除される。 GTR 6.12.6.2 d

# 7. ファイナル

10m・50m

3 発シリーズは 5 発シリーズに  
25mピストル

セミファイナル+メダルマッチ



エリミネーション

# ゼネラルテクニカルルール (G T R)の変更点



# 「ロード」の定義

銃と弾が触れた時をもって  
「ロード」とする。

GTR 6.2.3.4





# 聴覚保護装置

受信装置だけでなく**音響強調式**の物もFOPでは、選手、コーチは使用禁止。

GTR 6.2.5

## ラピッドファイアピストルの射座割

後半ステージの射座割は前半ステージの成績が下位の者から早い射群に配置する。射群内はくじ。

GTR 6.6.6.2 b

# 携帯電話

携帯電話、タブレット端末、  
腕時計型端末の射座内での  
選手の使用は禁止。

GTR 6.7.4.4

# サイドブラインダーの禁止

GTR 6.7.8.1

# 競技後検査

次の項目で違反が見つかった場合

## 失格

ライフル：射撃の服装(ジャケット、ズボン、靴、グローブ)、下着、テーピング、銃

ピストル：靴、テーピング、引き金、銃、グリップ、弾速と弾頭重量(RFP)

GTR 6.7.9.1

# 三姿勢種目における試射への 戻し忘れ

前の姿勢の超過弾としての記録は  
抹消され、試射に切り替えられる。

GTR 6.10.4 c RR 7.7.3

## コーチング

言語によらないコーチングは許さ  
れる。

GTR 6.12.5.1

# 口頭抗議

抗議料は発生しない。

GTR 6.16.2.1

GTR 6.16.4



# ファイナル

射座表示

10m、50m

R1-A-B-C-D-E-F-G-H-R2

25mピストル

A-B-R1-D-E/F-G-R2-I-J

GTR 6.17.1.1

故障

許容できる故障が認められるのは

ファイナル中に1回

5発シリーズの完射シリーズの時間は  
残り時間+修理に要した時間(1分以内)

GTR 6.17.1.6

# ファイナル

ESTの故障

試射中

予備的に移動、2分間の準備時間の後  
準備・試射時間の再開

本射中の0点表示

採点された場合

0点の確証が得られなければ、再射  
採点されない場合

予備的に移動、2分間の準備・試射  
時間の後、再射

GTR 6.17.1.8

# ファイナル

## 役員

射場長

競技ジュリー（担当ジュリー＋1名）

RTSジュリー

ファイナル抗議ジュリー

（上訴ジュリー＋競技ジュリー）

射場役員（1、2名）

技術役員（EST）

アナウンサー

音響技術者

GTR 6.17.1.10



# ファイナル

## 演出

色、照明、音楽、アナウンス、  
コメント、舞台設定などを使って  
良い演出をする

GTR 6.17.1.11

## シュートオフ、再射、完射

該当外の選手が勘違いで射撃した  
場合

ペナルティーは科さない

GTR 6.17.1.13 I

# ファイナル コーチング

言葉によらないコーチングはできる

**三姿勢種目**：姿勢切替の時間に選手が  
コーチに近づいて行つての言葉による  
コーチングはできる

GTR 6.17.1.13 n

# メダリストの紹介

ファイナル完了後

ジュリーが3名の選手を集めた後

銅メダリストから紹介

GTR 6.17.1.14

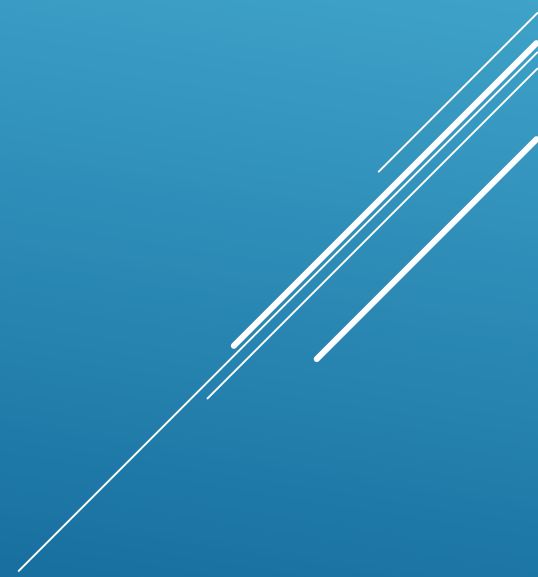
# ファイナル

三姿勢種目の7位と8位が同点の場合  
それまでの5発シリーズをカウント  
バックする

GTR 6.17.3 I



# ライフフルール (RR)の変更点



# サイト

## 視力矯正レンズ

1枚リアサイト内に挿入または  
リアサイトの外に取り付けられる

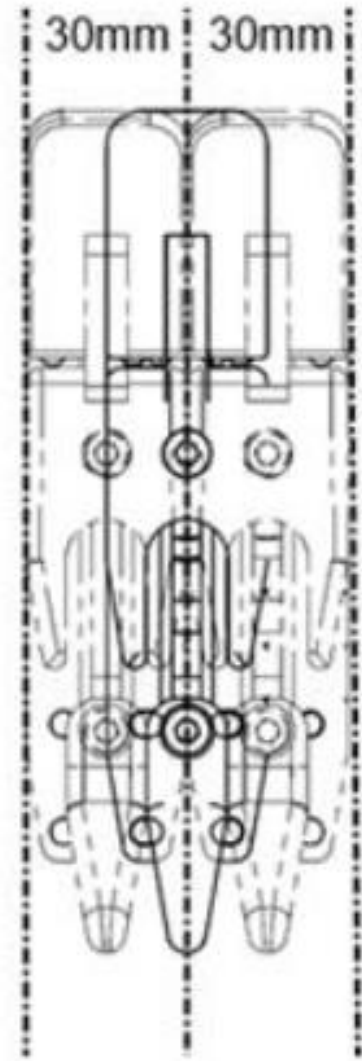
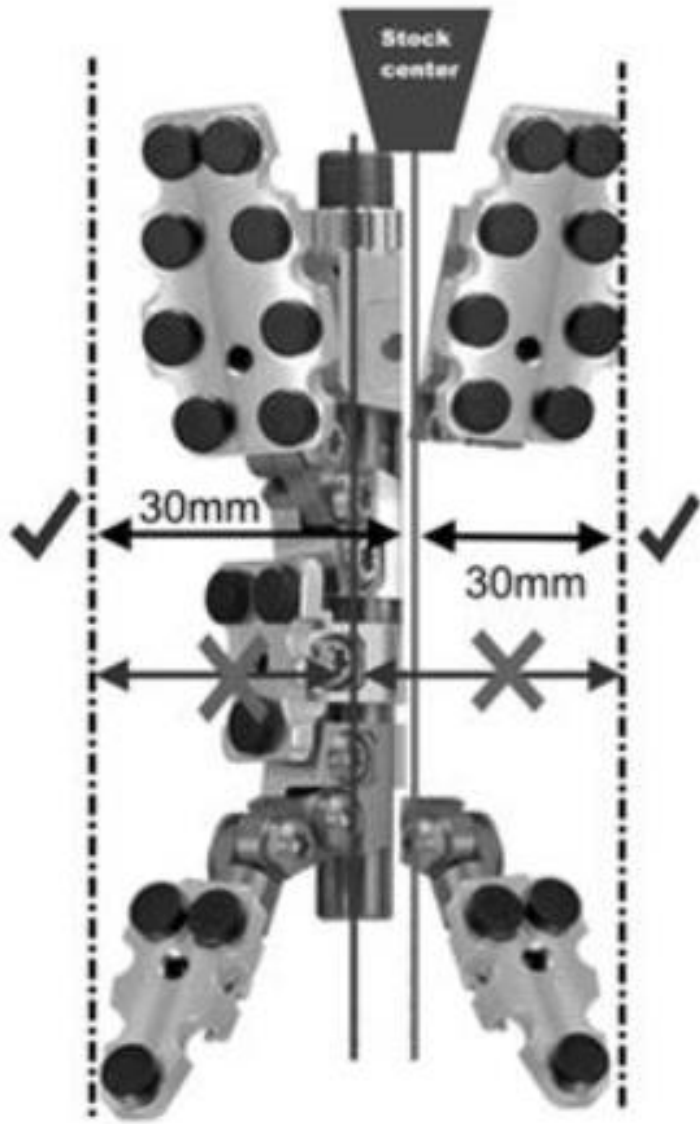
RR 7.4.1.6 c

## ライフルのスタンダード規格

### バットプレートの回転

ストックの中心線から30mmを  
超えてはみ出してはならない

RR 7.4.2.1



ライフルのスタンダード規格  
グリップ～バットプレート間の  
ストックの下端  
銃身軸線から140mm以内  
木製ストックには適用されない  
RR 7.4.2.4

バットプレートの最下端制限は廃止

# ライフルのスタンダード規格

フォアエンドの高さ

90 mm → 120 mm

RR 7.4.2.5

ウエイト

銃身を除くライフルの各部に取り付けられるウエイトはストックの形状の内側、テープ止めは禁止

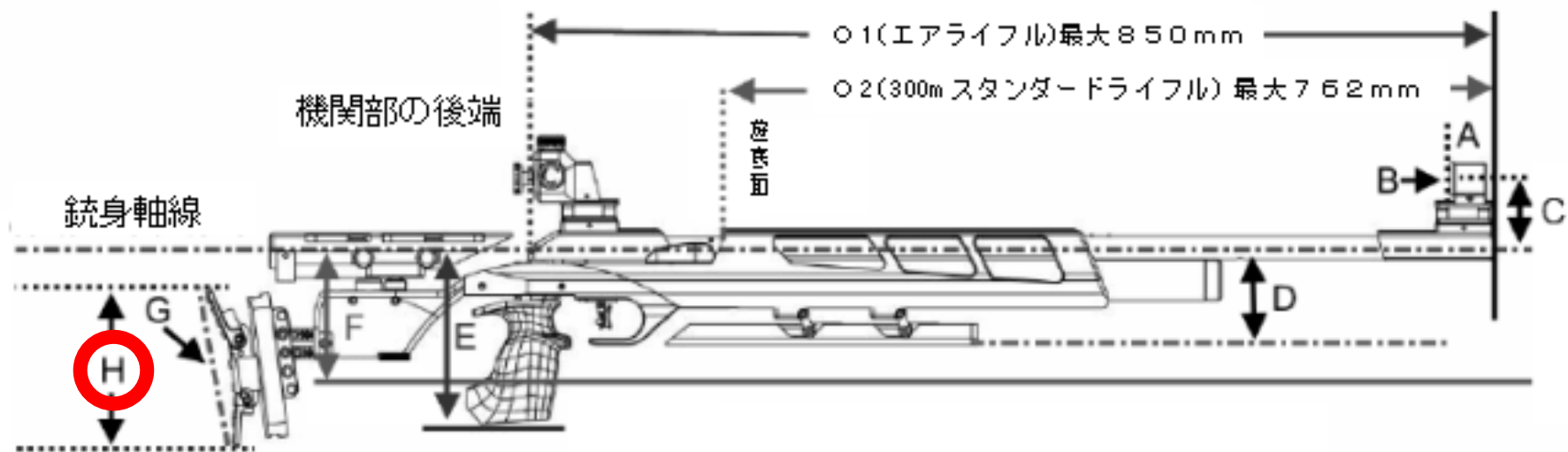
RR 7.4.2.7



# ライフルのスタンダード規格

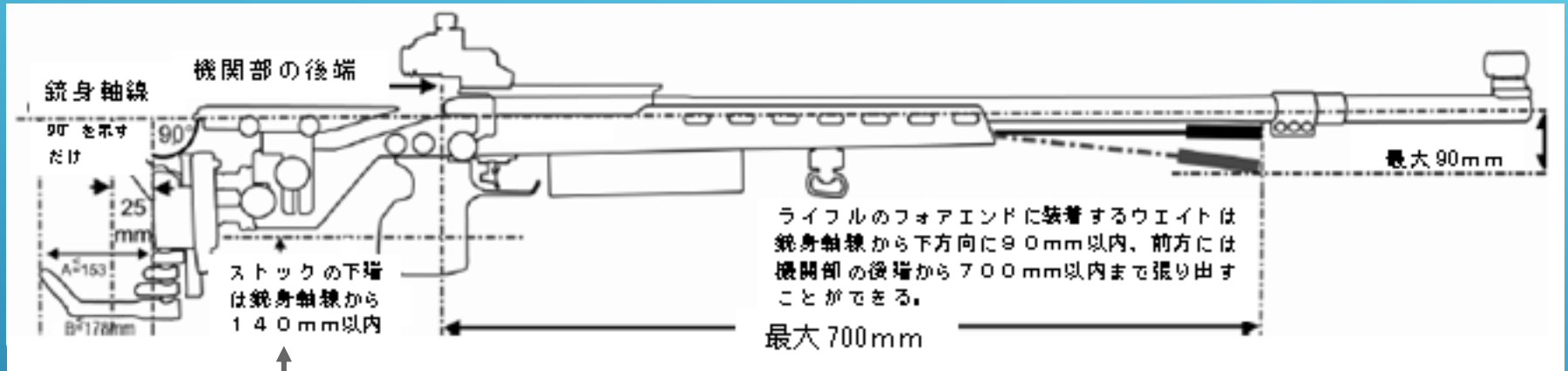


フロントサイトは外見上の銃口より前方に出てはならない



RR 7.4.4.1

# 50mライフルの規格



木製ストックには適用されない

ストックに取り付けるウエイトのテープ止めは禁止

RR 7.4.5

# 射撃ズボンの下

ジーンズや普通のズボンをはくことはできない

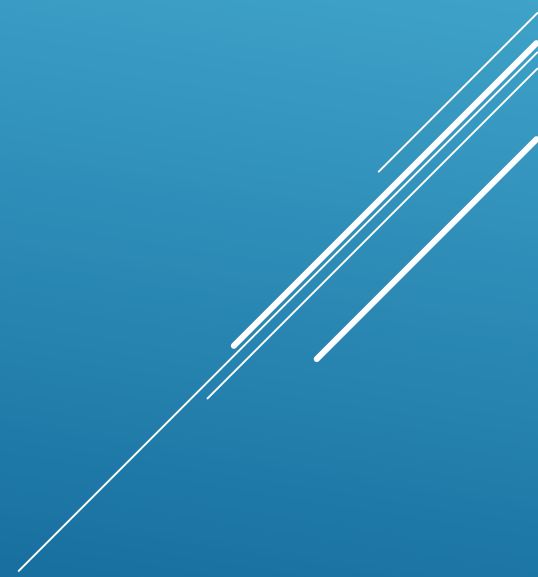
RR 7.5.7.1

# 二脚(バイポッド)

折りたたみ式を含め、射撃中は取り外すこと

RR 7.5.8.6

# ピストルルール (P R)の変更点



# サイト

光ファイバー、光強調式、反射光式  
サイトは使用できない

PR 8.4.1.3 a



# ピストルサポートスタンド

高さ調節可能なピストルサポートスタンドの使用が可能

ただし床からの全高は1.00mまで

PR 8.6.3

# 試射中の故障（全25m種目）

申告はできないが、故障が直せたら残り時間を試射に使うことができる

PR 8.9.1